

平成24年4月16日

株式会社 内藤商店
製造部

製品安全データシート

製品安全データシート（MSDS -Material Safety Data Sheet-）とは、化学薬品の性質を正しく理解し安全にお取り扱いいただくために、化学物質の性質や取り扱い上の注意、ひとや環境へ与える影響、事故に対する応急処置法を記載した“取扱説明書”になります。

■ 充填製造者又は販売者

会社名 : 株式会社 内藤商店

郵便番号 : 460-0002

住所 : 名古屋市中区丸の内3丁目8番3号

担当部署 : 製造部

TEL : 052-962-5551

FAX : 052-961-5901

緊急連絡先 : 052-962-5551

受付時間 : 月曜日～金曜日 8:00～17:00

製品安全データシート

改訂日：2010年7月1日

1. 製品及び会社情報

製品名	塩化すず()二水和物
会社名	米山薬品工業株式会社
住所	大阪市中央区道修町2丁目3番11号
担当部門	品質保証室
電話番号	(06)6393-4001
FAX番号	(06)6396-7714
緊急連絡先	米山薬品工業(株)三国工場
整理番号	AD0614

2. 危険有害性の要約

GHS分類

健康に対する有害性	急性毒性(経口) : 区分5 眼に対する重篤な損傷・眼刺 : 区分2A-2B 激性 特定標的臓器・全身毒性(単 : 区分3(気道刺激性) 回ばく露)
環境に対する有害性	特定標的臓器・全身毒性(反 : 区分1(肺) 復ばく露) 水生環境急性有害性 : 区分1 水生環境慢性有害性 : 区分1

* 記載のないものは「分類対象外」, 「分類できない」または「区分外」。

ラベル要素

絵表示又はシンボル



注意喚起語
危険有害性情報

危険
飲み込むと有害のおそれ
強い眼刺激
呼吸器への刺激のおそれ
長期又は反復ばく露による肺の障害
水生生物に非常に強い毒性
長期的影響により水生生物に非常に強い毒性

注意書き

【安全対策】
この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
取扱い後はよく手を洗うこと。
屋外又は換気の良い区域でのみ使用すること。
適切な保護眼鏡、保護面を着用すること。
粉じん、ヒューム、スプレーの吸入をしないこと。
環境への放出を避けること。
【応急措置】
飲み込んだ場合、気分が悪い時は、医師に連絡すること。
吸入した場合、気分が悪い時は医師に連絡すること。
吸入した場合、被災者を新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
眼に入った場合、眼の刺激が持続する場合は医師の診断、手当てを受けること。
気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。
漏出物は回収すること。
【保管】

施錠して保管すること。
容器を密閉して換気の良い場所で保管すること。

【廃棄】
内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別
化学名

単一製品
塩化すず()二水和物
塩化第一すず二水和物
97%以上
 $\text{SnCl}_2 \cdot 2\text{H}_2\text{O}$
化審法...(1)-260
安衛法...公表
10025-69-1
塩化すず()二水和物

成分及び含有量
化学式又は構造式
官報公示整理番号(化審法、安衛法)

CAS No.
危険有害成分

4. 応急措置

吸入した場合

気分が悪い時は、医師に連絡すること。
被災者を新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

皮膚に付着した場合

多量の水と石鹼で洗うこと。
気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。
皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当てを受けること。

目に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
眼の刺激が持続する場合は、医師の診断、手当てを受けること。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。
気分が悪い時は、医師に連絡すること。

5. 火災時の措置

消火剤
特有の危険有害性

不燃性である。周辺火災に適した消火剤を用いる。
火災によって刺激性、腐食性及び/又は毒性のガスを発生するおそれがある。
不燃性であり、それ自身は燃えないが、加熱されると分解して、腐食性及び/又は毒性の煙霧を発生するおそれがある。

特有の消火方法

危険でなければ火災区域から容器を移動する。不可能な場合は周辺に水をかけ冷却する。

消火を行う者の保護

消火後も、大量の水を用いて十分に容器を冷却する。
消火作業の際は、適切な空気呼吸器、化学用保護衣を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急措置

漏洩物に触れたり、その中を歩いたりしない。

環境に対する注意事項
回収・中和

直ちに、全ての方向に適切な距離を漏洩区域として隔離関係者以外の立入りを禁止する。
作業者は適切な保護具を着用し、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。

封じ込め及び浄化方法・機材
二次災害の防止策

密閉された場所は換気する。
環境中に放出してはならない。
漏洩物を掃き集めて密閉できる空容器に回収し、後で廃棄処理する。

水で湿らせ、空気中のダストを減らし分散を防ぐ。
プラスチックシートで覆いをし、散乱を防ぐ。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い 技術的対策

この物質を貯蔵ないし取扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置すること。

局所排気・全体換気
安全取扱い注意事項保護具を着用する。
局所排気、全体換気を行う。
粉じん、蒸気、スプレーを吸入しないこと。
眼に入れないこと。

保管

接触回避
技術的対策
混触危険物質
保管条件この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
取扱い後はよく手を洗うこと。
飲み込みを避けること。
酸化剤(硝酸塩、過酸化物、塩基など)との接触を避ける。
特別に技術的対策は必要としない。
酸化剤(硝酸塩、過酸化物、塩基など)。
冷所、換気の良い場所で保管すること。
容器を密閉して保管すること。
施錠して保管すること。
ガラス

容器包装材料

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度

未設定

許容濃度

日本産衛学会
ACGIH
OSHA
MSHA未設定
TLV-TWA 2mg/m³ (Snとして)
PEL TWA 2mg/m³ (Snとして)
TWA 2mg/m³ (Snとして)

設備対策

この物質を貯蔵ないし取扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置すること。

保護具

呼吸器の保護具
手の保護具
眼の保護具
皮膚及び身体の保護具適切な呼吸器保護具を着用すること。
適切な保護手袋を着用すること。
適切な眼の保護具を着用すること。
適切な保護衣を着用すること。
取扱い後はよく手を洗うこと。

衛生対策

9. 物理的及び化学的性質

物理的状態、形状、色など

白色の結晶

臭い

該当情報なし

pH

データなし

融点

37.7 (結晶水中に溶けて、塩酸と塩基性塩に分解する)

沸点

分解。

引火点

不燃物

自然発火温度

不燃物

爆発範囲

不燃物

比重(密度)

2.71

溶解度

水への溶解性: 非常によく溶ける (> 100g/100ml, 20)。
アルカリ、酒石酸、アルコールに可溶。

オクタノール・水分配係数

データなし

分解温度

652 で分解する。

10. 安定性及び反応性

安定性

空気中の酸素を吸収して不溶のオキシ塩化物を生成する。

危険有害反応可能性

加熱すると分解し、有害で腐食性の気体を生じる。強力な還元剤であり、酸化剤(硝酸塩、過酸化物、塩基など)と反応する。

避けるべき条件

加熱, 酸素

混触危険物質

酸化剤(硝酸塩、過酸化物、塩基など)。

危険有害な分解生成物

酸化すず(II)、塩化水素

11. 有害性情報(無水物のデータ)	
急性毒性 経口	ラット - 経口 LD ₅₀ 2300 mg/kg
皮膚腐食性・刺激性	ウサギ皮膚への0.5%溶液 (DFGOT 14, 2000)あるいは2%溶液(CICAD 65, 20005)の塗布で影響は認められず、また、ヒトパッチテストにおいて、5%および10%溶液は皮膚刺激性を示した(1%では認められず) (DFGOT 14, 2000)との記述がある。
眼に対する重篤な損傷・刺激性	本物質は眼刺激性を示す(ICSC, 2004)、また、無機スズ化合物は眼刺激性を示す(ACGIH-TLV(2006))との記述がある。
呼吸器感作性又は皮膚感作性 生殖細胞変異原性	呼吸器感作性: データなし 皮膚感作性: データなし マウス骨髄小核試験において陰性(CICAD 65, 2005)である。マウス小核試験と並行して実施したマウス骨髄染色体異常試験において弱陽性反応がみられたが(RTECS, 2004)、反応は弱く、明確な用量依存性がなく、CICADの評価では用いられていない。
発がん性	ラットおよびマウスを用いた発がん性試験において明確な陽性所見が得られなかった(CICAD 65, 2005)。
生殖毒性	マウスあるいはラットにおいて生殖発生毒性への影響がみられなかった(CICAD 65, 2005)。
特定標的臓器・全身毒性(単回ばく露)	本物質は気道刺激性を示す(ICSC, 2004)、また、無機スズ化合物は気道刺激性を示す(ACGIH-TLV(2006))。
特定標的臓器・全身毒性(反復ばく露)	無機スズ化合物として塵肺のおそれがある(ACGIH-TLV(2006))。スズ塩の毒性に関する記述の中に「良性的塵肺」という記載がみられる。
吸引性呼吸器有害性	データなし
12. 環境影響情報	
生態毒性	藻類(タラシオシラ)72時間 EC ₅₀ =200 µg/L(無水物)
残留性・分解性	該当情報なし
生態蓄積性	該当情報なし
土壤中の移動性	該当情報なし
13. 廃棄上の注意	
残余廃棄物	廃棄の前に、可能な限り無害化、安定化及び中和等の処理を行って危険有害性のレベルを低い状態にする。 廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。
汚染容器及び包装	容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。
14. 輸送上の注意	
	移送時にイエローカードの保持が必要。 食品や飼料と一緒に輸送してはならない。 輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。 重量物を上積みしない。
国連番号	3260
品名(国連輸送名)	その他の腐食性物質(無機物)(固体)(酸性のもの)
国連分類	クラス 8(腐食性物質)
容器等級	
15. 適用法令	
化学物質管理促進法(PRTR法)	該当しない
労働安全衛生法	名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57条の2、施行令第18条の2別表第9)
毒物及び劇物取締法	劇物(指定令第2条)

消防法

第9条の2貯蔵等の届出を要する物質政令別表第2

船舶安全法

省令第2条(塩化第一スズ)(200kg)

航空法

腐食性物質(危規則第3条危険物告示別表第1)

腐食性物質(施行規則第194条危険物告示別表第1)

16. その他の情報

引用文献

化学品安全管理データブック(化学工業日報社)

安全衛生情報センターHP

化学大辞典(共立出版株式会社)

国際化学物質安全性カード(ICSC)

14102の化学商品(化学工業日報社)

記載内容のうち、含有量、物理/化学的性質等の数値は保証値ではありません。危険・有害性の評価は、現時点で入手できる資料・情報データ等に基づいて作成しておりますが、すべての資料を網羅した訳ではありませんので取り扱いには十分注意して下さい。